

広げよう！障害理解教育

障害理解に関する出前授業

比内支援学校かづの校では、共生社会の形成や地域の障害理解教育の推進を目的に、地域の幼稚園・保育園・認定こども園、小・中学校、高等学校等で交流及び共同学習の事前学習や各校のニーズに応じて障害理解に関する出前授業を実施しています。

<障害理解教育について> *国立特別支援教育総合研究所「特別支援教育リーフVol.4 多様性の理解につながる『障害理解』より一部抜粋
障害理解教育を通して子供たちが、自分と他者との「ちがい」を理解し、その「ちがい」を受け入れ、お互いの「よさ」に気付き、それぞれの強みを生かして共に助け合う態度・行動が取れるようになることを目指します。



障害理解に関する出前授業

交流及び共同学習他

障害理解に関する授業について

交流校児童生徒の障害理解の段階に応じた内容を、交流校の担当者と相談しながら決めます。当日は、交流校の担任と特別支援学校の担当者が一緒に授業を進めます。

学年	単元名(例)
小1	自分とは違ういろいろな人がいるよ
小2	ゆっくりタイプ(知的障害)の人がいるよ
小3	見えない・見えにくい人(視覚障害)について知ろう
小4	聞こえない・聞こえにくい人(聴覚障害)について知ろう
小5	車いすを使用している人について知ろう
小6	いろいろな困り感のある人(発達障害)について知ろう①
中1	いろいろな困り感のある人(発達障害)について知ろう②
中2	心のバリアフリー～知らないという障害をなくそう～
中3	共生社会の実現を目指して～多様性を認め、互いに尊重し合おう～

<障害理解授業を実施した交流校教員の感想>

出前授業で自分と異なる感じ方をもつ相手との交流の仕方について、分かりやすく教えていただいたおかげで、交流前の心づもりができました。体験がたくさんあったおかげで、実感を伴った理解をすることができました。

かづの校ミニ学校展



出前授業に合わせて、かづの校の児童生徒の学習や活動を小・中学校の児童生徒、職員や保護者へ紹介し、特別支援学校の理解啓発を図ることを目的とした「かづの校ミニ学校展」も行っています。

希望の際はお気軽に御相談ください

【問い合わせ先】 秋田県立比内支援学校かづの校

〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字案内2

TEL:0186(22)0253 0186(22)2631

FAX:0186(30)1245 E-mail: kazuno-s@akita-pref.ed.jp

副校長 加藤 宏和 地域支援部主任 能登谷 可子(のとや よしこ)